

事業実績シート

1 事業の概要

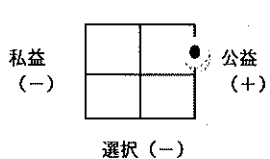
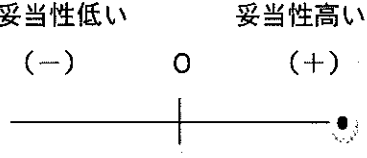
協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	町民ロードレース大会			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	時津町	教育委員会 社会教育課	齋藤 健	095-882-9598
事業期間	開始年	昭和54年(39年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)平成29年11月19日 (完了日)平成29年11月19日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	九州交通警備保障		渡邊	095-882-0009
(委託内容) 大会用駐車場の交通誘導警備を委託				
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	小学生から成人までの町民		生涯スポーツの推進、町民の健康・体力作りの推進を図るとともに、走ること、歩くことを通して仲間との親睦やふれあいを図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	とぎつ海と緑の運動公園を起点に周辺道路を周回する大会で、ロードレース競技以外に、ミニ駅伝の部、ウォーキングの部があり、小学生から成人までの町民約2千人が参加する大会です。 【競技概要】 ・ロードレース競技 小学生、中学生それぞれの学年・性別に分かれてそれぞれの距離を走ります。 一般の部については男女別にそれぞれの距離を走ります。 ・ミニ駅伝 成人5人のグループで1人約1km(1km×5人)のコースを5人で纏を繋ぐ競技となります。通常の表彰のほか、敢闘賞やユーモア賞、ハッスル賞の表彰も行います。 ・ウォーキング とぎつ海と緑の運動公園をスタート、ゴールとし中山ダム周辺コース経由する約7.2kmのコースを歩きます。完歩者には全員、完歩証をお渡しします。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	当初、別大会となる時津町招待駅伝を開催していたが、昭和50年代に町民の健康づくり体力づくりとして、体育協会主催で時津町町民ロードレース大会を始めた。 その後、町教育委員会が主催となり、町体育協会共催の大会となった。			
(経緯・現状)				
当初、町体育協会主催の大会では種目としてウォーキングの部は無かったが、町教育委員会主催となり、ウォーキングの部を始めた。 現在はロードレースの部、ウォーキングの部のほかに、ミニ駅伝も行っている。				

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費(円)		1,245,992	1,334,879	1,388,844				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金		667,439	580,000				
	一般財源	1,245,992	667,440	808,844				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	大会参加者数	2,200名の参加者数を目標としているため。	人	目標	2,200	2,200	2,200
					実績	2,145	2,201	2,181
					目標達成率(%)	97.5%	100%	99.1%
	②				目標			
					実績			
					目標達成率(%)			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需(+) 
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い (-) 妥当性高い (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 中学校の学校行事の一環として開催している面もあるため、廃止・休止した場合の影響を他課と協議する必要がある。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		目標参加者数をおおよそ達成できたから。
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある 実施予定 期 日	(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 毎年大人の参加者が少なく、小中学生主体の大会となっているため、距離やコースの変更、その他、大人が参加したくなるような工夫をし、大人の参加者を増やしていくことで、成果指標を向上することが出来る。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		町立中学校に関しては学校行事の一つとなっているため、民間への委託や非常勤化は困難。 また、大会は町教育委員会及び町体育協会主催であり、町内の各種団体に競技役員として協力してもらい、大会の運営が出来ているため、民間委託の必要はない。
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		町主催の大会であり、大会参加費を徴収することは公益的観点からみて困難。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	■現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下		<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	■現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	■現状維持
実施予定時期					
具体的内容	社会教育課が担当する、町民の健康づくり・体力づくりを推進する事業が町民体育祭、町民ロードレース大会の2つのみとなり、町民ロードレース大会と類似するような事業は、町の事業としてはひとつもない。 また、この大会は町立中学校の学校行事の一部となっており、廃止、休止等は難しい。 以上の点をふまえて、大枠となる部分は現状維持とし、変更しても大会運営に支障が無いような部分については、少しずつ変更しながら、より成果指標を向上できるような事業を行っていく。				